

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)コファン湘南平塚・武番館計画 新築工事	階数	地上7F
建設地	神奈川県平塚市錦町22-6,22-7,22-8,22-9	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	114 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2017年9月14日
敷地面積	696 m <sup>2</sup>	作成者	積水ハウス株式会社東京特建支店
建築面積	467 m <sup>2</sup>	確認日	2017年9月14日
延床面積	2,832 m <sup>2</sup>	確認者	積水ハウス株式会社東京特建支店



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 0.8</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア = 2.6</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア = 2.7</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア = 2.9</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> Q3のスコア = 2.2</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア = 2.9</p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア = 3.0</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア = 3.0</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア = 2.7</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>線路沿いという立地から、万人に受け入れられるモダンな外観とした。サービス付き高齢者向け住宅の住戸は日照時間の長い南側に多く計画し、居住性に配慮した。隣地に面する北側及び東側は、双方のプライバシーに配慮し、窓を極力設けない計画とした。</p>		<p><b>その他</b></p>
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>①バルコニーの庇による昼光制御。 ②F★★★★建材を使用。 ③分煙に伴う喫煙室の設置。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>①内装材、換気ダクト、給排水管に長寿命仕様を採用。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>①中木、ピロティ、バルコニーによる日影形成。 ②道路に面した緑化計画。</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>①建物外皮の熱負荷の抑制</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>①DOP=0かつGWP&lt;1の断熱材の採用。</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>①駐車・駐輪場の確保。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される